

令和6年2月1日作成版

# 令和6年能登半島地震 日本赤十字社茨城県支部の活動



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# すべては被災者のために

令和6年1月1日、16時10分、石川県能登地方を中心に最大震度7の地震が発生しました。

日本赤十字社本社及び各支部は直ちに情報収集を開始し、1月2日から医療救護班を派遣しました。

1か月が経過した現在も、本社及び全国の支部及び赤十字病院が総力を挙げ、被災者支援を続けております。

# 1 日本赤十字社全社の活動 ◇医療救護活動

## 災害医療コーディネータチーム(活動開始日 1/2)

※医療情報を集約・分析し、県庁や日赤災害対策本部等と連携し医療活動や救護班の配置等の統括・調整を行うチーム

派遣数 **54**班(延べ)



### ○編成

医師1名、看護師等3名、連絡調整員1名(計5名)

### ○活動

被災地の医療ニーズ把握、  
医療救護活動の方針の決定等

# 1 日本赤十字社全社の活動 ◇医療救護活動

## 医療救護班(活動開始日 1/2)

※全国に489班、県内に9班が常備されており、急性期から慢性期の長期間、継続的に被災者を医療支援するチーム

派遣数 **190** 班(延べ)



### ○編成

医師1名、看護師長1名、看護師2名、  
事務等2名、連絡調整員1名(計7名)

### ○活動

避難所への巡回診療  
被災地域の病院支援等

※派遣数は令和6年1月29日現在のもの

# 1 日本赤十字社全社の活動 ◇医療救護活動

## こころのケアチーム(活動開始日 1/23)

※被災者の健康や悩みを傾聴し安心感を築く心理的支援やハンドケアなどのリラクゼーション、子どもの遊び場の設置、ストレス対処法の広報活動を行うほか、必要に応じて専門的な支援への橋渡しを行うチーム

派遣数 **4**班(延べ)



### ○編成

こころのケア指導員1名

こころのケア要員2名、事務等1名(計4名)

### ○活動

避難所への巡回

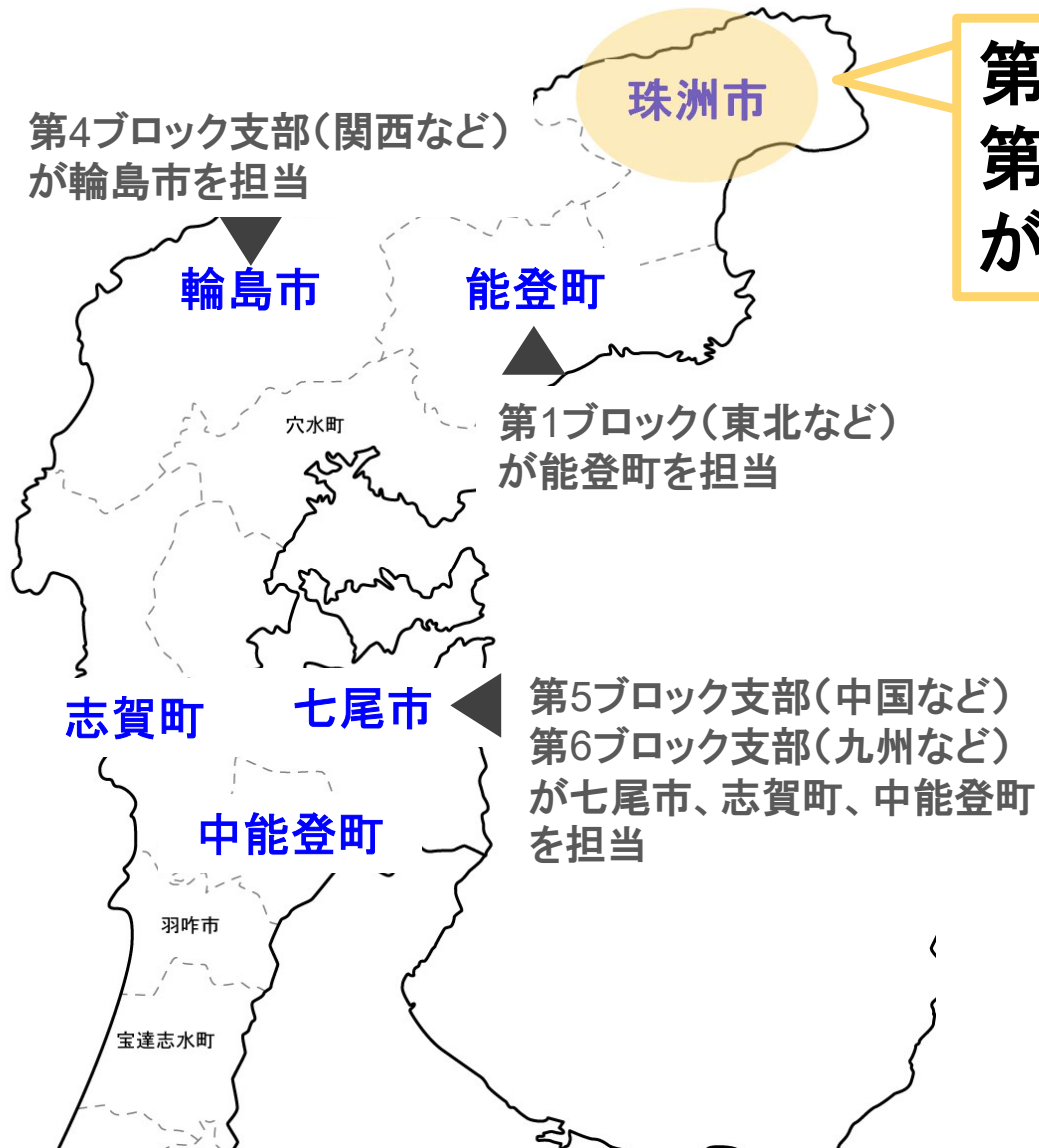
支援者(行政職員等)の支援

※上記写真は過去に実施したこころのケアの様子

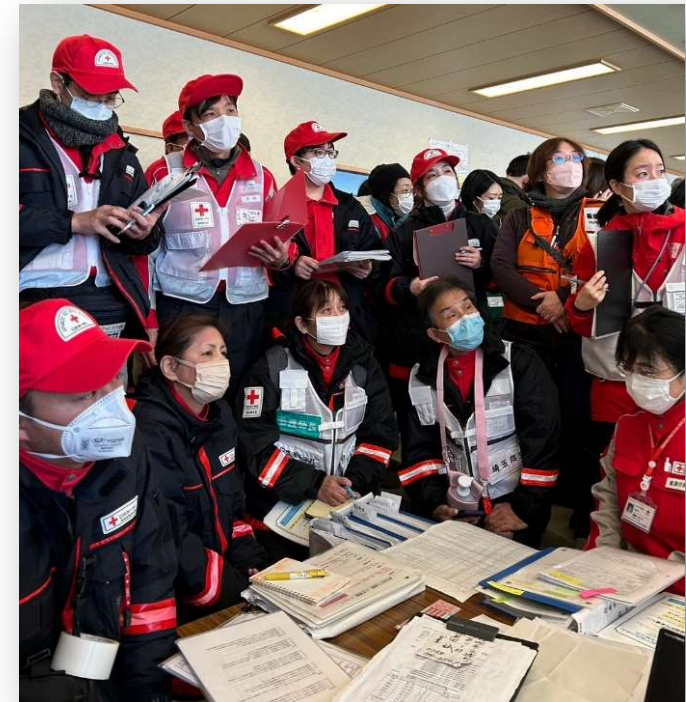
※派遣数は令和6年1月29日現在のもの

# 1 日本赤十字社全社の活動 ◇医療救護活動

各医療機関と調整の結果、日赤は以下の市町(青字)を支援



第2ブロック支部(関東など)  
第3ブロック支部(中部など)  
が珠洲市を担当



珠洲市内の医療拠点に集う救護班  
(珠洲市 健康増進センター)

# 1 日本赤十字社全社の活動 ◇ 救援物資の配布

毛布	安眠セット	緊急セット	携帯型簡易トイレ
約16,000枚	約5,200セット	約2,300セット	約3,400個



## 安眠セット

マット、枕、アイマスク、耳栓、スリッパ、靴下 等

※配布数は令和6年1月29日現在のもの



## 緊急セット

タオル、ウェットティッシュ、軍手、歯ブラシ、ラジオ、懐中電灯 等

## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇後方支援

### ① 先遣要員の派遣

珠洲市における医療救護活動を後方支援するため、先遣要員を派遣。  
 先遣要員は被災地の情報収集と医療救護班等の生活拠点を設営。

	期 間	活動場所	派遣元	派遣要員数
1	1/5～1/8	珠洲市	日本赤十字社 茨城県支部	事務職 (計2名)



日赤石川県支部で情報収集する先遣要員  
 (金沢市)



テント、ベッド、トイレなどを積んだ先遣要員の車両  
 (左から茨城県支部・群馬県支部・東京都支部の車両)



## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇後方支援

### ① 先遣要員の派遣

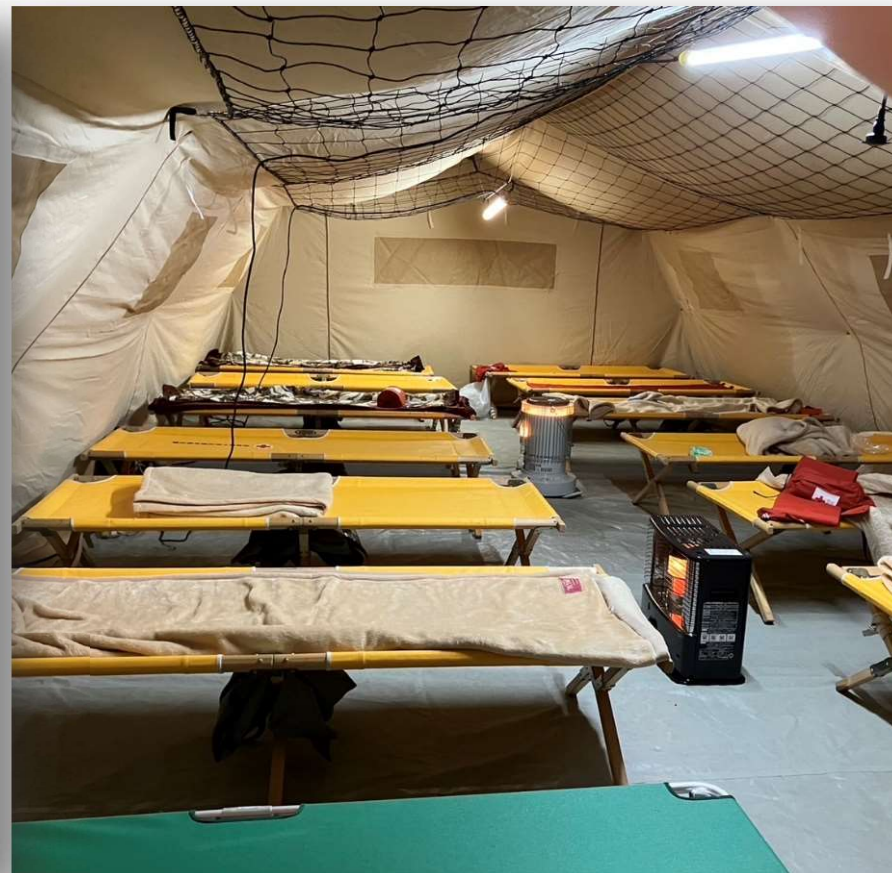
#### 医療救護班等の生活拠点としてテント設営

(珠洲市内運動公園)



#### テント内部

(珠洲市内運動公園)



※現在は宿泊施設を確保

## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇医療救護活動

### ②医療救護班・DMATの派遣

	期 間	活動場所	派遣元病院	派遣要員数
1	1/6～9	輪島市	水戸赤十字病院 (DMAT)	医師、看護師等 (計3名)
2	1/11～16	珠洲市	古河赤十字病院	医師、看護師等 (計8名)
3	1/23～28	珠洲市	水戸赤十字病院	医師、看護師等 (計8名)
4	2/1～6	珠洲市	水戸赤十字病院	医師、看護師等 (計8名)
3月 2班の派遣を予定				

## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇医療救護

### ②医療救護班・DMATの派遣

#### 避難所の巡回診療

(珠洲市内各所)



#### 臨時救護所での診療

(珠洲市内道の駅)



## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇医療コーディネーター

### ③災害医療コーディネーターチームの派遣

	期 間	活動場所	派遣元病院	派遣要員数
1	1/11～16	珠洲市	水戸赤十字病院	医師、看護師等 (計4名)
2	2/23～3/1	調整中	古河赤十字病院 水戸赤十字病院	調整中



コーディネーターに沿って活動する各医療班(珠洲市)

## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇医療コーディネーター

### ③災害医療コーディネーターチームの派遣

医療救護班に対し活動方針を指示

(珠洲市 健康増進センター)



医療ニーズを分析

(珠洲市 健康増進センター)



## 2 日本赤十字茨城県支部の活動 ◇こころのケア

### ④こころのケアチームの派遣

	期 間	活動場所	派遣元病院	派遣要員数
1	1/28~2/2	七尾市	古河赤十字病院	看護師等 (計4名)



こころのケア活動活動拠点にて本社調整班とケアチームの打ち合わせ  
 (七尾市 能登中部保健福祉センター)

## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇こころのケア

### ④こころのケアチームの派遣

リラクゼーションルームを設置し支援者(行政職員等)を支援  
(七尾市役所)



## 2 日本赤十字社茨城県支部の活動 ◇義援金の受付

受付期間：令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）

配分先：石川県、富山県、新潟県、福井県

受付額：370件 22,435,230円（1/31 現在 当支部受付分）



# すべては被災者のために

現在、当支部は水戸・古河赤十字病院と連携し  
総力を挙げて被災者の支援に取り組んでおります。

支援活動は長期間に及ぶ見込みです。

今後も刻々と変化する被災地のニーズに応え活動  
してまいります。